

平成30年度 高2生対象 大学進学ガイダンス



【日時】 平成30年10月11日（木）

15:20～16:10

【場所】 本校ゼミナール室

【講師】 河合塾 山下 博子 氏

【目的】

受験産業に携わる外部講師から進路実現に向けた講義を受けることで、高い志を持って学習することの意義などについてより深く理解し、今後の学習を一層充実させる。

1 進路実現に向けて

(1) 受験モードへの切り替え

時間が過ぎるのは早い。学校行事も大切だが、入試までの限られた時間を有効に使うためには、その都度受験モードへ切り替えられるかが大切。メリハリのある生活を！

(2) やる気があれば何でもできる

これからは実力社会。みんなのやる気次第では、今は大きな夢かもしれないことも決して実現不可能ではない。大きな目標と強い意志を持ち、誰にも負けないやる気エンジンを起動してほしい。

(3) 踏み台は大きい方が良い

何かに取り組み、成果を望むなら、そのための踏み台にはこだわってもらいたい。最後は自分が何を成すかだが、それでも、有名大学に進学することが、社会的な評価を受けやすい環境をつくり出すことになるという事実は否定できない。この大学でいいや、などという考えは持たないこと！

(4) ライバルは全国にいる

隣の生徒は切磋琢磨する仲間だが、時にその才能に嫉妬するときもあるだろう。しかし、本当のライバルは同じ大学を志す全国の受験生であり、お隣さんという小さな世界にこだわってはいけない。できない自分に悲観せず、広い世界で戦ってもらいたい。

(6) 模試は健康診断

模試に出題される問題には意図がある。いい加減な問題など存在しない。点数だけを見るのではなく、自分がどこで間違えたのかなど、しっかりと見直す習慣を身につけてもらいたい。

(7) 相対評価に惑わされない

受験生は偏差値や可否判定の結果を必要以上に気にする傾向にある。最終的に大学に合格すれば良いだけの話。それよりも、自分の到達度を大切に次につなげてほしい。

2 今から始める英語学習法

限られた時間の中で正解となる答案をつくるために、今取り組むべき英語の学習方法についてお話していただきました。